

日本鳥学会 2022 年度第 4 回評議員会 議事要旨

日時：2022 年 10 月 5 日 16：00～19:20

場所：オンライン（Zoom 会議）

評議員：綿貫 豊（会長）、嶋田哲郎（副会長）、植田睦之（大会常設委員会準備ワーキング代表）、亀田佳代子、川上和人（基金運営委員会委員長）、齋藤武馬、高木昌興、西海 功（目録編集委員会委員長、鳥類分類委員会委員長）、濱尾章二（図書管理委員）、早矢仕有子、三上 修、森さやか、山口典之
各種委員会委員長：水田拓（英文誌編集委員会委員長）、藤田 剛（和文誌編集委員会委員長）、武石全慈（鳥類保護委員会委員長）、金井 裕（日本産鳥類記録委員会副委員長）、佐藤 望（企画委員会委員長）、上沖正欣（広報委員会委員長）

事務局：事務局長、会計幹事、庶務幹事（風力発電等対応 WG 長）

監事：秋山幸也、森口紗千子

2022 年度大会実行委員会：大河原恭祐（大会会長）

議題

（1）2022 年第 3 回評議員会議事録と議事要旨

前回議事録と議事要旨の内容は承認された。

（2）2023 年度大会開催

2023 年度大会開催について承認された。

（3）2024 年度大会開催候補地

2024 年度大会を東京大学で開催することが承認された。

（4）2023 年度予算案（会計幹事）

2023 年度予算案が承認された。

（5）英文誌のペーパーレス化に向けた検討グループ

英文誌のペーパーレス化に向けた検討グループの立ち上げが承認された。

（6）英文誌編集委員会に関する審議事項

Dropbox の契約、剽窃検知ツール導入、別刷り PDF カラー出力サービスの有料化について承認された。

（7）次期委員会体制

次期委員会体制は承認された。

（8）大会支援委員会規定(新規)、大会支援委員会内規(新規)、大会規定改定案、大会運営指針改定案

大会支援委員会規定と大会支援委員会内規の新規策定、大会規定と大会運営指針の改定が承認された。大会支援委員会の委員についても承認された。

（9）日本鳥学会ポスター賞規定改定案

規定改定案が承認された。

（10）日本鳥学会内田奨学賞規定改定案

内田奨学賞の規定改定案が承認された。

（11）日本鳥学会基金運用規定改定案

基金運用規定改定案が承認された。

(1 2) 風力発電の導入についての日本鳥学会の基本理念の総会決議

提案に対して指摘があったため改めてメールによる審議を行った。提案は「風力発電の導入についての日本鳥学会の基本的考え方」に変更され、承認された。

(1 3) 日本鳥学会の法人化

提案に対して指摘があったため改めてメールによる審議を行った。日本鳥学会の法人化についての提案は承認された。

(1 4) オンライン・鳥類学交流会の後援依頼

後援について指摘があり後援依頼書を請求の上、メールにて承認を得た。

(1 5) その他

とくに無かった。

報告事項

各種委員長より委員会の報告、事務局より会員動向、会計、および書面総会の進め方について報告と説明があった。特段の意見はなかった。

以上